

基本理念

人と自然が共生する、 光り輝く未来の創造

- ・地域の資源を生かし、希望と活力に満ちた農業を実現します
- ・地域の文化を守り、心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します
- ・水と緑と人を育み、豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます

基本目標

信頼、満足、熱意、みんな一番



JAしまねの取り組み

- 営農座談会や各種集会などで、役職員が組合員の皆さまから直接意見や要望をいただく機会を増やします。
- 島根県全域で振興・生産を奨励する品目を県域品目として、地区本部が独自に進行していく品目を地域品目として、本店と地区本部が連携して生産振興・販売対策を行っています。
- 生産資材（肥料・農薬等）の銘柄を集約し、統合メリットを生かした共同購入により、徹底した価格交渉の上、コスト低減に取り組んでいます。



JAの自己改革とは、協同運動であり、組合員の声のもとに組合員と役職員が一体となって行うものです。今後も色々な機会で、声をお聞かせください。



JAしまねのめざす姿

① 持続可能な農業の実現

消費者の信頼に応え、安全で安心な島根県産農畜産物を持続的・安定的に供給できる地域農業を支え、農業者の所得増大を支えるJA。

② 豊かでくらしやすい地域社会の実現

各事業を通じて地域の生活インフラ機能の一翼を担い、協同の力で豊かでくらしやすい地域社会の実現に貢献しているJA。

③ 協同組合としての役割発揮

次世代とともに、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、存立しているJA。

自己改革の実現

農業者の所得増大
農業生産の拡大

地域の活性化

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の確立



JALしまね各事業についてのご案内

**JA
自己改革
実践中**
JAグループ島根

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に関する事業

1. 営農指導事業

- 農産物（食品）安全に加え、環境保全、労働安全も含めたGAPの実践
- TACによる担い手農家訪問での情報の共有化とJA事業改革への反映
- 農業経営コンサルティング（経営相談・診断）の実施



2. 農畜産物販売事業

- 島根米の事前契約比率の向上と買取制度の導入
- 島根ブランド確立のため重点推進5品目（キャベツ・たまねぎ・ミニトマト・白ねぎ・アスパラガス）の普及拡大
- 畜産総合センターの施設整備



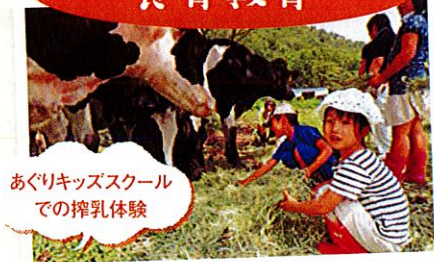
3. 生産資材購買事業

- 水稲用肥料・農薬の銘柄集約による価格引き下げ
- 飼料の予約体制確立・銘柄集約による価格引き下げ
- 資材の安定供給



「地域の活性化」に関する事業

食育教育



園児によるバケツ稲づくり



信用・共済



社会貢献活動



街頭防犯カメラ寄贈



子育て支援活動



他にも「組合員ふれあい活動」「組合員組織活動」等の活動も行っています。

地域農業の応援団

地元で生産された農畜産物を地元で消費するということ（地産地消）も、農業を振興、発展させていく上での大きな要素の1つとなります。そういう意味では、地元の農業に関心を持ち、地元産の農畜産物を選ばれる准組合員の皆さんは、日常生活を行いながら地域の農業を守る「地域農業の応援団」といえます。



農業の振興・発展

